

令和7年8月20日

瀬戸市議会議長 富田 宗一 様

住 所 瀬戸市 [REDACTED]

氏 名 瀬戸市民の会
[REDACTED]

連絡先 [REDACTED]

追加説明会の開催を求める陳情

1. 陳情趣旨

平素より瀬戸市の発展と市民生活の向上にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

本市で進められている「株式会社東立テクノクラシーによる産業廃棄物最終処分場設置計画」に関して、現在、市内関連地域で事業者説明会が開催されております。しかし参加人数は人口規模に比して著しく少なく、市民への周知が十分に行き届いていない状況が見て取れます。

特に、令和7年4月25日に陶原・效範・水南の3連区合同で開催された説明会は、計画地に近接する西谷取水口からの水道水を利用する地域であり、かつ市内でも最も人口の多い地域を対象としていました。それにもかかわらず、平日夜7時からの開催という条件も重なり、参加者は66名（参加率0.18%）にとどまりました。（人口合計35,298人／令和7年4月1日現在）

この状況は、市民が計画内容を把握する機会が十分に確保されていないことを示しており、「瀬戸市産業廃棄物等関連施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例」第10条や、第1条・第3条に掲げられた市の責務の趣旨に照らし、追加説明会の開催が求められる状況です。

また、「開催を知らなかった」「平日で都合がつかなかった」「十分に質問できなかった」などの声や、小さな子どもを連れて参加した市民からも「最後まで聞けず途中退席した」との意見があり、開催環境への配慮が求められています。こうした市民の声を踏まえ、市長におかれでは条例の趣旨に沿った形で追加説明会の開催をご判断いただきたくお願い申し上げます。

2. 陳情事項

1. 追加説明会を事業者に対し指示すること。
2. 周知にあたっては広報紙・市公式サイト・回覧板・個別配布など多様な手段を検討すること。
3. 開催場所・時間を工夫し、子育て世帯や勤務者も参加しやすい環境を整えること。
4. 質疑応答の時間を十分に確保すること。
5. 各説明会の議事録や報告書を市民にわかる形で公開すること。

